

## テクニカル・ガイド

v20121227

- 大会日程 2013年2月17日(日) (雨天決行、積雪・路面凍結・荒天の場合中止)
- 会場 明治神宮外苑周回コース 1周1.5km (東京都新宿区・港区)
- 大会主旨 本大会は、本年度全日本学生ロードレースカップ最終戦としてその総合優勝者を決定し、またクリテリウムにおける大学対校優勝校を決定する大会である。本大会は2007年2月に首都東京での初めてのクリテリウム大会として開催された「日本学生自転車競技連盟創立70周年記念行事 明治神宮外苑学生自転車クリテリウム大会」を発展的に継承し、学生スポーツのメッカである神宮外苑での学生自転車スポーツの振興普及を図るとともに、日本のサイクル・スポーツ全般の振興と東京の都市文化醸成に寄与することを目的としつつ、更に将来学生自転車競技者となる若年層の拡大に向けて、小・中学生ならびにその両親の年齢層にサイクル・ロードレースの楽しみを体験する機会を提供することをも目指す。
- 主催 日本学生自転車競技連盟
- 後援 明治神宮外苑 東京都 新宿区  
財団法人日本自転車競技連盟 財団法人日本サイクリング協会 (順不同・予定)
- 会場警備 株式会社シミズオクト
- 協力 東京都自転車競技連盟
- 特別協賛 株式会社日直商会
- 協賛 株式会社パールイズミ 株式会社シマノ トップツアー株式会社  
株式会社なるしまフレンド 株式会社東機貿  
株式会社オージーケーカブト 有限会社横尾双輪館  
パナソニック・サイクルテック株式会社 (順不同・予定)
- 主管 日本学生自転車競技連盟
- 競技規則 国際自転車競技連合(UCI)規則, (財)日本自転車競技連盟競技規則, 本大会特別規則による。
- 競技種目および参加資格
- (1. 2. 3. 4. 5. 7. 参加資格共通事項: 本年度(財)日本自転車競技連盟登録競技者)
- (1. ~3. 参加資格共通事項: 日本学生自転車競技連盟登記選手)
- (1. ~5. は競技用ロードレーサー使用のこと、6. ~8. は自転車の制限は特にありません)
1. 大学生男子学校対抗(グループ1) 20周30km  
本年度日本学生自転車競技連盟加盟各校を代表する1校あたり2名から3名までの選手  
**ただし日本学生自転車競技連盟ロードカテゴリ1または2の選手に限る。**  
本連盟が招聘した海外大学チーム、1チームあたり2名から3名までの選手  
当日ゼッケン配布時に、グループ2参加申込者より2名迄の補欠を起用する事ができる。  
**2名以下のチームは参加することはできない。**
2. 大学生男子グループ2 8周12km  
本連盟ロードカテゴリ・クラス1または2の選手
3. 大学生男子グループ3 6周9km  
本連盟ロードカテゴリ・クラス3の選手
4. 女子クリテリウム 8周12km  
全ての(財)日本自転車競技連盟登録女子競技者
5. マスターズ・クリテリウム 8周12km  
本年度日本自転車競技連盟登録選手(男女)で、2013年1月1日時点で満30歳以上の者  
ただし、集団スタートロードレース走行経験者に限りません。
6. 小・中学生タイムトライアル 1周1km(銀杏並木Uターンなし)  
小・中学校年齢の児童・生徒で、ヘルメット&グローブ着用・自分の自転車で参加できるもの
7. マスターズ・タイム・トライアル 1周1km(銀杏並木Uターンなし)  
本年度日本自転車競技連盟登録選手(男女)で、2013年1月1日時点で満30歳以上の者
8. オープン&ウォームアップ・ライド (レースではありません) 5周7.5km  
ヘルメット&グローブ着用・自分の自転車で参加できるもの。  
および上記1から7に参加するすべての者。  
各カテゴリとも上限概ね50名とする。(オープン・ライドは概ね100名迄)

日本学生自転車競技連盟加盟各校については選手数に応じた立哨役員・競技役員と、大会本部用テントの供出を参加のための必要条件とする。

・立哨役員・競技役員の供出数

選手数	供出立哨役員数（東京および隣接県の学校）	供出立哨役員数（左記以外の学校）
1	0	0
2～3	1	0
4～5	2	1
6～7	3	1
8以上	選手2名につき1名 (少数点以下切り捨て・最低数)	選手4名につき1名 (同左)

立哨役員は、コース上の指定された箇所（合計約100カ所）に立ち、選手と一般客・歩行者との事故防止その他の安全管理にあたる。立哨役員は審判資格を必ずしも必要としないが、自転車競技に関する経験もしくは理解があり、自転車競技のスピード感や走行特性について体得している者とする。立哨役員・競技役員には、交通費等は支給されない。

・大会本部用テントの供出数

大学対抗に出場する東京・埼玉・千葉・神奈川の学校から各1張。テントの大きさは特に制限しないが、大きめのものを歓迎します。供出するテントの大きさをエントリー用紙に記載のこと。

持参しない場合は2万円のペナルティーを課す。

#### 参加申込

- ・参加希望選手は所定の様式にて2013年1月15日(火)必着にて予備エントリーを行う。
- ・電子メールの到着と入金をして正式エントリーの受領とするが、電子メールと同一内容を郵送またはFAXにて大会事務局宛、期限内に送付すること。
- ・小・中学生は保護者の同意書が必要。
- ・参加希望者数が定員に満たない場合、参加希望者はすべて本エントリー可能とする。
- ・予備エントリー申込者数が参加予定人員を超えた場合主催者にて参加人員上限数を調整しウェブサイトに発表する。参加者数調整は、大学生については1校あたり登録選手数、他のカテゴリについては申込順を考慮する。
- ・1月22日(火)までに、参加料振込を行うこと。
- ・参加料は、本連盟登録大学生5,000円、小・中学生500円（新宿区・港区在住の小中学生は300円とします）、女子オープン7,000円、マスターズ・クリテリウム、マスターズ・タイムトライアル7,000円、クリテリウムとタイムトライアル2種目参加時は10,000円、オープンライドのみの参加者5,000円とする。
- ・参加料には、駐車料金は含まない。
- ・参加料の送金は、銀行口座振込とする。
- ・送金名義人について、振込元名義に、大会コード0217と、チーム単位の場合はチーム名を、個人参加については参加者名が分かるように記入すること。

(例：0217ガクレンジイガク) (例：0217トウキョウタロウ)

振込先：三菱東京UFJ銀行(銀行コード0005) 渋谷支店(店番135) 普通口座0157344

口座名：日本学生自転車競技連盟 代表 倉田達樹

納入した参加料は悪天候の為の中止、その他理由の如何にかかわらず返却しない。

大会本部 聖徳記念絵画館正面スタート・フィニッシュ地点付近テント

開設時間 08:00-16:00 電話080-4159-2712

- 選手受付
- 1.大会本部に、各自のスタート1時間30分前迄にライセンスを提示してゼッケンを受取ること。  
(小・中学生、オープン・ライドはライセンス不要)
  - 2.選手は、各カテゴリー競技開始15分前迄に出走サインシートに出走サインを自署すること。

- 事故措置
- 1.競技中発生した事故について参加者は自ら責任を負う。  
主催者にて応急処置の体制は準備するが、以降は参加者の責任と費用負担にて対応の事。
  2. JCF競技規則第5条に従い、各自の責任において第三者賠償責任保険に加入するとともに、参加者自身の傷害保険に加入の事。
  - 3.参加者は、健康保険証を必ず持参すること。

## 特別規則

## 第1条（個人順位）

完走周回数と、S/F地点中間スプリントで与えられる得点を基に最終順位を決定する。  
周回数の最も多い者を優勝者とする。周回数において同等の場合は、得点の多寡による。  
周回、得点において同等の場合は、中間スプリントの勝数による。  
以上においても同等の場合は、最終着順により決定する。

## 第2条（学校対校順位）

大学生男子グループ1に出場の各校における上位者2名の順位合計の少ない学校順  
順位合計同等の場合はより上位者を有する学校

## 第3条（周回獲得、遅れ）

主集団の後尾に追いついた競技者は1周回先行したものとみなし、周回の優位性を認める。  
原則としてメイン集団より遅れた20名以下の集団の選手は直ちに失格とする。  
認められる事故による遅れの場合、遅れ集団が20名以上の場合はコミッセルの判断による。  
競技を中止した選手は、コースから出て、速やかにゼッケンを外すこと。

## 第4条（ポイント配分）

中間スプリントとして、2周回ごとに、フィニッシュラインを通過した先頭から  
5点、3点、2点 を与える。  
最終ゴールは1位より10位迄順に、グループ1のレースにおいては20, 15, 11, 9, 7, 5, 4, 3, 2, 1点を与え、  
他のすべてのカテゴリのレースにおいては12, 10, 8, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1点を与える。

## 第5条（事故）

認められる事故の場合、最後の2周を除き1週のニュートラリゼーションが適用される。  
ニュートラリゼーション適用直後のポイント周回で得点することはできない。  
器材修理は、指定されたピット（S/F地点および銀杏通りUターン部）においてのみ認められる。

## 第6条（飲食料補給）

飲食料の補給は認めない。

## 第7条（自転車）

公道を走行可能な装備を義務付ける。ベル、後方反射板もしくは反射テープも必須とする。

## 第8条（無線装置）

競技者はレース中、無線装置の使用を認められない。

## 第9条（ギア比）

大学生ジュニア選手のギア比の制限は行わない。

## 第10条（賞典）

オープンライド 参加者全員に参加賞（表彰式はありません）  
小中学生タイムトライアル 完走者全員にタイム証明書・参加者全員に参加賞（全員表彰台へ）  
マスターズタイムトライアル 完走者全員にタイム証明書・参加者全員に参加賞（全員表彰台へ）  
親子孫家族表彰 小中学生+マスターズタイムトライアル2名合計タイム最上位者に賞品  
以下のカテゴリーは上位3位までを対象として準備が整い次第、表彰式を行う。  
マスターズ・クリテリウム、女子・クリテリウム、男子グループ1, 2, 3  
優勝者：賞状・賞品、第2-8位：賞状。  
学校対校順位 優勝校：賞状・賞品、第2-8位：賞状。  
大学生男子グループ3各組上位3名は、クラス2に昇格する。

## 第11条（その他）

ボトル、食料の残り・包装等、固形物は、フィニッシュ地点およびピットにてチーム同僚が回収する場合のみ地面に静かに落とす事が認められる。それ以外の場所でのあらゆる固形物の投げ捨てはコース内・外、レース中・外を問わず、3000円のペナルティを科す。

注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、JICFウェブサイト随時チェックすること。

問い合わせ先：日本学生自転車競技連盟

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1岸記念体育会館412号室

電子メール：[jicf@remus.dti.ne.jp](mailto:jicf@remus.dti.ne.jp)

ホームページ：<http://www.remus.dti.ne.jp/~jicf/>

事務局FAX&電話：03-3481-2369

（お問合わせは電子メールにて御願います。電話問い合わせは毎週水曜19時より22時のみ承ります）